

令和2年度 専門学校させぼ公務員オブビジネス 学校評価

1. 学校教育基本方針

豊かな人間教育を基盤とし、確かな専門技術を通じて、地域社会に貢献できる人材を育成する。

2. 学校教育目標

1. 学生一人ひとりの目標や夢の実現を目指す。
2. 感謝する心と社会人としての基本的なマナー。
3. 情操豊かな人間性の育成

3. 重点努力目標

公務員初中級ビジネス本科	1. 公務員試験一次合格率100% 2. 公務員内定 および 就職100% 3. 社会人としての基本的マナーの育成
公務員初中級ビジネス科	1. 公務員試験一次合格率100% 2. 公務員内定 および 就職100% 3. 社会人としての基本的マナーの育成

4. 総括

具体的実施方法については、学生アンケート、保護者アンケート、学生による授業評価等であり、これからの開かれた学校を築く上で非常に有用な情報を得ることができた。また、学生の本校への満足度では5段階中平均4.52の評価となった。来年度は今年度の結果を踏まえて、改善を推し進めていく必要がある。

5. 本年度総合評価（成果と課題）

①成果

全体として多くの成果を得ることができた。保護者、学生の生の声は職員全体の共通意識として回覧し、動機づけを徹底した。

また、保護者との連携を図るため「IBA通信」の発行や、模試の結果を保護者あてに郵送し、公務員試験に学生、学校、保護者が一体となって取り組むよう動機づけを行ったが、今年度はコロナウイルスの影響で予定していた保護者会の実施回数を実施できず、参加人数も減少傾向だったため、情報共有がうまくいかなかった部分もあった。実施できた保護者会でのアンケート結果は良好であった。

②課題

昨年度の課題であった情報伝達については改善できていた。保護者の要望として、合格できなかった学生のサポートを充実させてほしいという意見があったため、卒業後も細かく丁寧に対応する必要がある。学生指導についても昨年度より向上できたため大多数の学生は規律を守っていたが、身につけていない学生もいたため根気強く指導を継続していく必要がある。学生の検定取得の状況が例年と比べて飛躍的に伸びたので、今年度の状況を来年度も継続していきたい。

放課後ゼミや面接スタンプラリーもさらに中身を充実させて実施する。

③重点努力目標成果

科名	重点努力目標	成果等
公務員初中級ビジネス本科	1. 公務員試験一次合格率 100% 2. 就職内定率 100% (民間企業含む) 3. 社会人としての 基本的マナーの育成	1. 100% 2. 67% ※ 3. おおむね達成
公務員初中級ビジネス科	1. 公務員試験一次合格率 100% 2. 就職内定率 100% (民間企業含む) 3. 社会人としての 基本的マナーの育成	1. 100% 2. 80% 3. おおむね達成

※進学を除く。

6. 次年度に向けた課題・改善

①課題

- A. 受験指導では、動機づけを行い、1次試験のための学力を向上させる。
- B. 面接指導、就職指導を早くから取り掛かり、学生一人ひとりの希望に沿った就職先指導と、内定獲得を目指す。
- C. 学生の日々の生活から規律を守り、集団の一員としての調和・協調性を動機づける。

②改善方策等

- A. 個々人の学力をアップさせるために、放課後ゼミの実施、個別指導、補習を取り入れる。
- B. 就職指導担当と担任の連携を取り、全職員で面接練習を早くから取り掛かる。
4月から就職への動機づけを行い、内定までのサクセスプランを立てる。
- C. 面接指導専門官による、早期からの徹底的な面接練習を取り入れる。
- D. 職員の職務態度の見直しを行い、生活の手本となることを心掛ける。
- E. 臨機応変な保護者会、また適宜保護者面談を実施して、保護者とのさらなるコミュニケーションをはかる。IBA通信の内容をしっかりと吟味し、学校の活動状況を、詳しくタイムリーに保護者に知らせる。公務員試験についての理解を深めてもらうために、講演会などの案内をし、積極的な参加の呼びかけを行う。

以上